



スクリーンに映し出された
A I オセロの対局を見守る
崇城大情報学部 of 学生
＝熊本市西区

AI オセロで白黒

崇城大1年生
チーム対抗戦

崇城大情報学部1年

生約170人が7日、
オセロの人工知能（A
I）プログラムを自作
し、熊本市西区の同大
で、チーム対抗で勝敗
を競った。

学生9、10人で編成
したチームごとに1カ
月かけて、盤上の64マ
スに石を置く優先順位
のデータを作成。この
日は18チームが予選リ
ーグと決勝トーナメン
トに挑んだ。

スクリーンに映し出

された対戦は、白と黒
の石が目まぐるしく変
化して秒単位で決着。
そのたびに学生たちが
歓声を上げていた。

優勝チーム代表の福

地脩太さん（19）は「石
を打ってはいけない場
所を意識してデータを
作ったのが勝因」と喜
んだ。上位3チームに
1万5千円分、5千円
分の学食券が贈られ
た。

（隅川俊彦）